

平成23年度年間授業計画(シラバス)		第2学年・国語	
月	学習内容(単元)	年間学習目標	
4	・かくれんぼ(お話) ・たんぽぽ(説明文)	<p>【国語への関心・意欲・態度】 国語に関心をもち、話し合ったり、楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。</p> <p>【話す・聞く能力】 相手に応じ、経験したことなどについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないで聞いたりする。</p> <p>【書く能力】 経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。</p> <p>【読む能力】 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づきながら読む。</p> <p>【言語についての知識・理解・技能】 音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事柄について理解する。</p>	
5	・お手紙(お話) ・ふろしきは、どんなぬの(説明文)		
6	・かたかなのれんしゅう ・画の長さ・画の方こう		
7	・文字の形 ・いろいろなおとのあめ(詩)		
9	・空にぐうんと手をのばせ(詩) ・ひつじゅん		
10	・名前を見てちょうだい(お話)		
11	・ビーバーの大工事(説明文) ・二年一組、はつ明じむしよ ・画のつき方		
12	・文字の中心 ・画の交わり方 ・書きぞめをしよう		
1	・かさこじぞう(昔話) ・「おもちゃまつり」へようこそ		
2	・虫は道具をもっている(説明文) ・ニャーゴ(お話)		
3	・画の間かく ・かん字の書き方		
年間授業時数			315
授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音声、文字、ことば、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事柄が身につくよう、プリントをなど使って反復学習を行い学習を深める。 ○ 学び方を身につけさせるために、めあてや学習計画を大切にするとともに、ねらいに応じてグループ学習やコース別学習などさまざまな学習形態を取り入れる。 ○ 視写を取り入れ、文章の正しい表記の仕方を身につけるとともに、集中力や持続力を養う。 ○ 書く力を高めていくために、感想文・日記・手紙・作文などさまざまな書く活動を取り入れる。 		
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元ごとに行うテスト、小テスト(本読みテスト・漢字テスト等も含む)だけでなく、提出物、発言、作文・感想文・日記・学習のまとめなどの具体物によって評価する。 		
学習方法(家庭学習)など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音読(本読み)は、学習の基本であり、家庭学習としても年間を通して取り組む。意欲の継続には、より多くの人からの肯定的評価が効果的なので、家庭にも協力を求める。 ○ 読書は、国語の基本的な力の育成からも、豊かな心の育成からも重要であり、習慣化できるようにする。 		